

平成25年南房総市教育委員会第5回定例会会議録

1 日 時 平成25年5月17日(金) 午後3時開会～午後5時15分閉会

2 場 所 南房総市役所丸山分庁舎 2階第2会議室

3 出席委員 委員長 小林安生 委員 小宮忠
委員 大胡晴美 委員 庄司美佳
教育長 三幣貞夫

4 出席職員 教育次長 高木忠一 参事 鈴木智
教育総務課長 川名一嘉 子ども教育課長 田原澄江
学校再編推進課長 長居俊孝 生涯学習課長 宇治原洋一
書記 教育総務課課長補佐 川名勝徳
〃 教育総務課課長補佐兼係長 庄司武史

5 開 会 川名教育総務課長が開会を宣言

6 教育委員会委員長の選挙 指名推薦の方法が選択され、小林委員が委員長に選任された。

7 教育委員会委員長職務代理者の指定 小林委員長が小宮委員を推薦し、委員の同意を得て、小宮委員が委員長職務代理者に承認された。

8 会議録署名人の指名 小林委員長が庄司委員を指名

9 会議録承認 平成25年4月22日開催の第4回定例会会議録について承認

10 議 事

(1) 報告事項

① 教育長報告

新体制として子ども教育課が新設され1ヶ月半が経過したこと、学校再編等については施設の建築が多くなっており富山小中一貫校については本日契約を締結したこ

と、教育委員会業務として保育所業務やスポーツによるまちづくりなど増えていることについて報告・説明。

② 各課報告

4月23日から5月17日までに実施した行事等

ア 川名教育総務課長が千葉県市町村教育委員会教育施策担当課長会議について報告・説明。

イ 田原子ども教育課長が学校等当初予算説明会、南房総市幼小中学校特別教育コーディネーター会議、第1回副園長・教頭会議、防災教育担当者会議、南房総市幼小中学校就学指導担当者会議、小中学校英語担当者会議について報告・説明。

ウ 宇治原生涯学習課長が南房総市子ども会育成会連絡協議会総会、南房総市PTA連絡協議会総会、南房総市体育協会総会について報告・説明。

エ 鈴木参事が愛知県豊岡市にある小島プレス工業に寄贈していただいた富山中学校の図書室を校舎改築により取り壊す件について報告を行ったこと、5月30日に南房総市小中学校一斉非難訓練を実施することについて報告・説明。

(質疑)

小宮委員 防災行政無線を使うなら、地域の方も一緒に避難するような方がいいのかなと考えますが。

鈴木参事 防災行政無線の放送内容には市民の皆さんもという文言は入っています。

小宮委員 地区によって対応が違うということが考えられますか。

鈴木参事 地区によっては詳細な訓練内容を教えて欲しいという問い合わせもありました。初めての試みですが次につなげていけるような訓練にしたいと思います。

小林委員長 市の職員、地域住民も一緒にやるということですが、学校・生徒を中心に行うということですね。

鈴木参事 そうです。

小林委員長 事故の無いように、学校・地域と十分連絡を取って行っていただきたい。

鈴木参事 5月7日に各学校の防災担当者会議を開催し生徒に十分な事前指導を行うように依頼しました。

当日、同時刻には警察の方でパトロールカー、警察官による巡回を行っていただくようお願いをいたしました。また、危険個所については事前に警察に届け出ることになっています。

(2) 議決事項

- ① 議案第38号 地区学校再編検討委員会委員の委嘱について
長居学校再編推進課長が資料に基づき説明。
質疑なく全会一致で承認。
- ② 議案第39号 平成26年度使用教科用図書安房採択地区協議会規約の承認について
鈴木参事が資料に基づき説明。
質疑なく全会一致で承認。
- ③ 議案第40号 平成26年度使用教科用図書安房採択地区協議会委員の承認について
鈴木参事が資料に基づき説明。
質疑なく全会一致で承認。
- ④ 議案第41号 平成25年度南房総市一般会計補正予算（第2号）案に対する意見の
聴取について

川名教育総務課長、田原子ども教育課長、長居学校再編推進課長、宇治原生涯学習課長
が資料に基づき説明。

(質疑)

小宮委員 一般中学校管理費の中で仮称嶺南中学校教室棟増築工事を行うようですが、学
校再編検討委員会では現在の施設を増やさない方針だったのではないか。

鈴木参事 現状でもぎりぎり対応できるかと考えておりましたが、生徒数や授業数の推移
など細かなシュミレーションを行った結果、3教室を増やすことになりました。

嶺南中学校は教科教室型を採用しておりますので授業が1つあれば教室が1つ必要と
なり美術などの教科を行うには教室が不足する見込みです。

特別支援学級についても2クラスを見込んでおりますが、1クラス当たりの定員が8
名ですので、定員超過の場合には1クラス増やす必要があることなどから教室棟の増築
を要求することになりました。

庄司委員 和田小学校の老朽化が進んでいますが、統合まで補修はしないということか。

川名教育総務課長 必要に応じてその都度対応していきます。

高木教育次長 今回の補正予算には計上されておりませんが、必要なものについては当初
予算に計上してございます。

小林委員長 民間保育所の大規模改修に補助金を支出するのはなぜですか。

田原子ども教育課長 その保育所が社会福祉法人の指定を受けければ補助の該当になります。

小林委員長 補助率が4分の3とはずいぶん高率ですね。

三幣教育長 説明欄に補助率が4分の3となっておりますが、市が負担するのは事業費の

4分の1です。4分の2を国県が4分の1を事業者が負担します。

市では国県負担分を一端受けて市負担分を合わせて事業費の4分の3を交付するということです。

大胡委員 何度も出るものですか。

三幣教育長 この工事に関してのみです。

大胡委員 富山の幼保一体化施設等の建設にもこのような補助金はありますか。

川名教育総務課課長補佐 民間が保育所を建設する場合は補助がありますが、公共団体等が保育所を建設する場合の補助はありません。

幼保一体化施設の場合、幼稚園部分は文部科学省の補助金がありますが、保育所部分は一般財源となります。

質疑後、全会一致で承認された。

11 その他

川名教育総務課長から平成25年度学校等訪問の実施（案）について説明のあと富山小中建設工事の解体工事が開始されたことについて報告があった。

12 閉 会 小林委員長が閉会を宣言

第6回定例会を6月25日（火）午後3時30分に開催することで決定した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

平成25年6月25日

南房総市教育委員会 委員長 小林 安生

南房総市教育委員会 署名人 庄司 美佳

南房総市教育委員会 書記 庄司 武史